

水産業強化支援事業事後評価結果

		長崎県水産部水産経営課
政策目的	水産業経営の強化	
政策目標	経営構造改善目標	29-9 30-5
事業実施主体	五島市	
実施地区名	五島市玉之浦地区	
実施期間及び目標年度	実施期間	目標年度
	平成29年度、平成30年度	令和3年度
交付金額	22,749千円	
事業計画の内容	船台工事：船台2基・転倒防止安全装置：1基 巻上機：1基 高圧洗浄機：1基 機械室改築：1式	
評価	成果目標	上架回数の増加
	現状値	107回（令和3年度末時点）
	目標値	161回（令和3年度末）
	（1）現状値の説明	船底の手入れや修理にて上架する必要があるが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け出荷及び水揚量が減少したこと、また燃油高騰が続く中で経費のかかる修理等を先延ばししている状況から想定より上架数が少なく令和3年度末時点では107回であり、整備前のH25～H27平均118回よりも下回った。
	（2）地域への経済効果（ハード事業のみ）	既存施設は3線あるが、漁船隻数の減少などを考慮し2線にし、このうち1線について、台車1台（漁船転倒防止装置を設置）、巻上機等を整備。これにより、上架作業の安全性が確保され、効率的、定期的な作業を可能となった。また、経費の削減効果により漁家経営の負担が軽減が図られた。
	（3）所見	新たに整備したことにより、他地区へ上架する必要がなくなり、それに係る時間や費用が大きく削減され、漁家経営負担の軽減となった。
（4）評価機関への意見等		
今後の改善方向等に関する分析	上架数については目標値まで届いていない為、今後は定期的な船の点検等も含め本施設の積極的な利用について、再度利用者への周知を図りながら、利用状況を適宜把握し、利用向上に向けての指導を行い、利用回数を増加に繋げていく必要がある。	